

# 現業評議会ニュース VOL.24

## 現業評議会 組合員の力を集め、誰もが幸せになる生活をめざして

### 謹賀新年



現業評議会議長  
小迫 敏弘



自治労に結集する全国の現業組合員のみなさん、新年あけましておめでとうございます。さて、現業労働者を取り巻く情勢は非常に厳しく、現業職場の民間委託化や非正規職員化が強硬に押し進められていることに加え、賃金抑制にも歯止めがかからない状況が続いています。

このような情勢において、現業・公企統一闘争を通年闘争として取り組みをスタートして5年が経過をしました。2022現業・公企統一闘争の取り組みを行なった単組では、数十年ぶりの新規採用の確認や賃金の運用改善を勝ち取るなど多くの成果が報告されています。今こそ、自治労に集うすべての単組・組合員の総結集により、自治体現場力の回復による質の高い公共サービスを実現しようではありませんか。改めて、全国の仲間の皆様のご奮闘をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。ともに闘いましょう。

### 各職種で課題を共有 (5部会)

現業評議会では、1月から3月にかけて各部会を開催する。各部会では、2024年度の省庁要請項目や次年度の方針などを議論していく予定。また、地連報告では各現場の課題や先進的な事例を共有していく。

### 「動画まとめ」を作成

現業評議会では、2022年度から現業セミナーや第8回組織集会の講演などの動画を「現業評議会 動画まとめ」のサイトを作成しています。動画は講演や報告者ごとに分けています。ぜひ、取り組み強化に向け周知・ご活用をお願いします。



携帯カメラなどでサイトに移るができます。また、自治労の情報文書で2022年6月27日に発信しています。

